

平成26年度第51回福島県高等学校 定時制通信制体育大会実施要項(案)

1. 開催趣旨

高等学校の教育の一環として、働きながら学ぶ定時制通信制の生徒にスポーツの実践を通して、体力の増強、勤労と学習意欲の向上を図り、合わせてスポーツの振興を図ると共に、生徒相互の友情と連帯感を深め相互の親睦を図る。

2. 開催の基本方針

- (1) 開催の主旨に基づき、定時制通信制高等学校生徒にふさわしい規律ある大会とする。
- (2) 大会内容の充実と運営の円滑化を図る。
- (3) 定時制通信制高等学校の実態から、期日を土・日曜日の1日半とする。種目により降雨等で中止の場合は当事者間の話し合いで決定する。

3. 主催 ……福島県高等学校体育連盟

4. 共催 ……福島県教育委員会、(財)福島県体育協会、福島市教育委員会、郡山市教育委員会

5. 後援 ……福島市、郡山市
福島県高等学校教育研究会定時制通信制部会
福島県高等学校定時制通信制教育振興会

6. 主管 ……福島県高等学校体育連盟定時制通信制専門部

7. 大会期日・日程及び会場

- (1) 期日 平成26年6月7日(土)～ 8日(日)
- (2) 会場 ○ バスケットボール ……郡山総合体育館大体育館
○ バレーボール ……郡山市東部体育館
○ 柔道 ……郡山総合体育館柔道場
○ 剣道 ……郡山総合体育館剣道場
○ 卓球 ……郡山総合体育館小体育館
○ バドミントン ……福島県郡山萌世高等学校アリーナ
○ ソフトテニス ……郡山庭球場
○ 軟式野球 ……ふるさとの森スポーツパーク軟式野球場
○ サッカー ……福島県立福島中央高等学校グラウンド
- (3) 監督会議 10時30分より 種目ごと各会場にて開始式の前行う。
(但し、軟式野球は9時30分より行う。 出場チーム数によって変更あり。)
- (4) 開会式 11時より 種目ごと各会場にて行う。
(但し、軟式野球は10時より行う。 出場チーム数によって変更あり。)
- (5) 2日目の開始時間は10時とする。(種目により異なる場合もある。)
- (6) 閉会式 試合終了後 種目ごと各会場にて行う。

8. 競 技 方 法

- (1) 全国高等学校定通大会実施種目については県予選を兼ねる。(陸上競技、自転車競技については本県の場合、推薦とする。軟式野球の優勝校は、地区(第二次)予選(南東北大会)に出場する。)
- (2) 競技方法細部については原則として全国大会の方法に準ずる。

9. 参 加 資 格

- (1) 福島県高等学校定時制・通信制生徒であること。
- (2) 本大会参加は同一競技には3年生課程の場合は3回、4年生課程の場合は4回出場することができる。但し、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の場合は、同一競技4回限りとする。
- (3) 福島県高等学校体育連盟加盟校の生徒であること。
- (4) 医師の健康診断を受けて健康であることが証明された者。
- (5) 定められた大会参加料、団体個人それぞれ納入した者。
- (6) 当該年度に全国高等学校総合体育大会(各地区大会を含む)の出場者は除く。

10. 大 会 事 務 局

〒963-8002 郡山市駅前二丁目11-1 福島県立郡山萌世高校
千田 則和 TEL 024(925)6432 FAX 024(925)6434

11. 参 加 申 込 み

- (1) 申込み期日は、平成26年5月7日(水)必着とする。

12. 参 加 料

- (1) 出場種目男女団体1種目につき、3,000円を参加申込みと同時に納入のこと。
- (2) 参加申し込み者、個人1名につき参加料400円を申込みと同時に納入のこと。
- (3) 軟式野球に出場する学校は上記(1)(2)の他に、
全国高等学校定時制通信制軟式野球連盟加盟費7,000円と選手登録費1名につき2,000円を納入すること。

13. 宿 泊 に つ い て

- (1) 宿泊申込みは、所定の用紙に必要事項を明記の上、参加申込みと同時に、大会事務局に申し込むことを原則とする。
- (2) 参加宿泊料金は1泊2食付、福島県高等学校体育連盟料金と同額とする。

14. 表 彰

原則として各種目とも1位から3位まで入賞した団体および個人に賞状を授与する。

15. 応 急 処 置 等

競技中の負傷事故の応急処置は大会本部で行うが、その後の経過処置等については各学校が責任をもって行うこと。

16. そ の 他

- (1) 大会の詳細については、後日の代表者会議で検討する。(実施方法は基本的に全国大会にならう)
- (2) 全国大会出場校は大会終了後書類を受けとること。

種目名	県大会参加制限	県大会実施方法	全国大会実施方法(抜粋)
陸上競技		1. 県大会なし。	1. 各県1種目3名以内。 2. 1人2種目以内。 3. 男子15種目、女子11種目。 4. 全国大会相当の記録であること。
バスケットボール	1. 各校男女1チーム 2. 選手15名以内 3. 日本バスケットボール協会に加盟すること ※監督会議時までのエントリー変更は可能	1. 8分クォーター制、トーナメント方式。 2. その他日本バスケットボール協会競技規則による。 3. 試合球はできるかぎり全国大会に準ずる。 4. 全員統一されたユニフォームであること。上下同色で濃淡両方のユニフォームを用意すること。	1. 各県男女1チーム。 2. 選手15名以内。 3. 試合球 男子：モルテンBGL7 女子：モルテンBGL6 4. 競技規定 2014～バスケット競技規則による。
バレーボール	1. 各校男女1チーム 2. 選手18名以内 3. JVAメンバー制度に登録した生徒 ※監督会議時までのエントリー変更は可能	1. 6人制、トーナメント方式(3セットマッチ)。 2. その他は日本バレーボール協会6人制規則による。 3. 試合球は本部で準備する。 4. 全員統一されたユニフォームであること。 5. ネットの高さ男子2m35cm、女子2m15cmとする。 6. 使用ネットは上下白帯付きのものとする。	1. 各県男女1チーム。 2. 日本バレーボール協会検定球 男子はミカサ、女子はモルテンを使用。 3. 日本バレーボール協会6人制競技規則による。
サッカー		1. 全国大会の実施方法に準ずる。	1. 各県1チーム。(選手18名以内) 2. 試合時間30-10-30PK方式。 ※全国大会には出場しない。
ソフトテニス	1. 団体戦選手8名(補欠を含む) ※監督会議時までのエントリー変更は可能 2. 個人戦 大会参加申込をしている生徒	1. 団体戦 7ゲームマッチのトーナメント方式。 2. 個人戦 7ゲームマッチのトーナメント方式。 3. 試合球は本部で準備する。	1. 団体戦は都道府県対抗で3ペアの点取法とする。(男女1チーム) 2. 個人戦は4組までとする。 3. 試合球は公認「赤M」を使用。 4. 日本ソフトテニス連盟ハンドブックによる。
卓球	1. 団体戦選手3～6名 ※監督会議時までのエントリー変更は可能 2. 個人戦 大会参加申込をしている生徒	1. 団体戦 4SID(SSDSS)で行い、3セット先取。 2. 団体戦・個人戦ともにトーナメント方式で行う。11ポイント3ゲーム先取法とする。 3. ゼッケン(学校名・氏名)を付ける。 4. 試合球は本部で準備する。	1. 団体戦男女各1校(3～6名以内) 2. 個人戦は、男女4名以内。 3. 使用球は硬球白球。 ※合同チームの出場は認めない。 4. 日本卓球ルールによる。

種目名	県大会参加制限	県大会実施方法	全国大会実施方法(抜粋)
バドミントン	1. 団体戦選手4～6名 ※監督会議時までのエントリー変更は可能 2. 個人戦 大会参加申込をしている生徒	1. 団体戦・個人戦ともトーナメント方式とする。 2. 団体戦 複1・単1・単2の試合順序で行う。 但し、同一選手が単複を兼ねることは出来ない。 3. 男女複・単ともに15点ゲーム、ラリーポイント制で行う。 ※団体戦においては決勝、個人戦においては準決勝より2ゲーム先取とする。 4. 試合球は本部で準備する。	1. 団体戦 県選抜男女1チーム。 複1組・単2名で行う。 2. 個人戦シングルス男女各2各以内。 団体戦・個人戦とも21点の2ゲーム先取法。 3. 協会公認試合シャトルとする。 4. 日本バドミントン競技規則による。
剣道	1. 団体戦・男子5名(3名も可) 補欠2名 女子選手3名 補欠1名 ※監督会議時までのエントリー変更は可能 2. 個人戦 大会参加申込をしている生徒	1. 団体戦はリーグ戦方式とする。 2. 個人戦はトーナメント方式とする。 3. 試合時間4分三本勝負。 勝負が決しない場合は引き分けとする。 (個人戦は勝敗が決するまで延長戦を行う)	1. 団体戦 県単位で男女2チームまで。 2. 個人戦男女4名まで。 3. 3段以下とする。 4. 竹刀 男子117cm以内480g以上、 女子117cm以内420g以上。 5. 名札(県名・姓)をつける。 6. 全日本剣道連盟「試合審判規則並びに細則」による。
柔道	1. 団体戦 選手5名 補欠2名 ※監督会議時までのエントリー変更は可能 2. 個人戦 大会参加申込をしている生徒	1. 団体戦はリーグ戦方式。試合時間は3分とする。 2. 個人戦男子は体重別とし、トーナメント方式。 3. 65kg級、75kg級、75kg 超級の3階級。 4. 女子は、体重無差別とする。	1. 団体戦県で1チーム。 女子団体戦の選手が2名の場合は、中堅、大将と後詰めにして申し込む。 2. 個人戦男女とも3階級別、各階級1名。 男子65kg 級、75kg 級、75kg 超級 女子52kg 級、63kg 級、63kg 超級 3. 国際柔道連盟試合審判規定による。
自転車競技		1. 県大会なし。(推薦)	1. トラックの部4種目。 2. ロードレースの部 単一校によるチーム。
軟式野球	1. 登録選手9名以上 ※監督会議時までのエントリー変更は可能	1. トーナメント方式。 2. 選手は統一したユニフォームであること。 3. 打者及び走者はヘルメットを着用する。 4. 金属バットは「全日本軟式野球連盟」が承認したもの。 5. 試合は7イニング制を採用する。 6. コールドゲームは5回以降10点とする。 (決勝戦は除く)	1. 選手登録15名まで。 2. 大会特別規定による。 ※各都道府県代表1校。